

昭和大学新聞

学校法人 昭和大学
 発行人 小口勝司
 電話 (3784) 8000 〒142-8555
 東京都品川区旗の台1の5の8
 1部 50円 毎月1回発行

- ### 11月号の内容
- 1面
 ・昭和大学創立90周年
 ・昭和大学90年の歩み
 ・平成30年度解剖慰霊祭
- 2面
 ・昭和大学大学院秋季入学式
 ・昭和大学大学院秋季修了式
 ・薬学部卒業式・学位伝達式
 ・日本オリンピック委員会から感謝状が贈呈
 ・医学部白衣授与式
 ・薬学部の学生が創薬・医療薬理シンポジウムで優秀発表賞を受賞
 ・傷の治癒に関する新たな仕組みを解明—毛細血管が皮膚の修復をコントロールする
 ・日本磁気共鳴医学会大会で大会長賞を受賞
- 3面
 ・学生海外研修報告
 ・創立90周年記念式典のお知らせ
 ・マダガスカル口唇口蓋裂医療協力団が帰還
- 4面
 ・旗ヶ岡祭・いぶき祭が開催
 ・旗ヶ岡祭をおえて
 ・昭和大学医師会が講演会「科研費申請のノウハウ」を開催
 ・父兄会秋季部会を開催
 ・就任のお知らせ
 ・昭和大学サポート寄付制度
 上條記念館座席プレート申込み状況

【問合せ先】
 【本紙について：総務課出版・フォト係】
 03-3784-8059
 press@ofc.showa-u.ac.jp
 【各種募金・寄付・90周年事業について：企画課】
 03-3784-8387
 【学事について：学務課・大学院課・入学支援課】
 03-3784-8022 (旗の台)
 0555-22-4403 (富士吉田)
 045-985-6503 (横浜)
 03-3784-8026 (入学支援課)

創立90周年を迎える

建学の精神「至誠一貫」

脈々と受け継がれる



上條記念館建設現場（8月撮影）



上條記念館建設現場（10月撮影）

昭和大学創立記念日11月15日は1928年の設立から本年で節目となる90周年を迎えた。昭和大学は創立者である上條秀介博士の「国民の健康に親身になって尽くせる臨床医家を養成する」という願いのもとに設立され、これまでに24000名を越す卒業生を世に送り出し、日本および世界で医療の発展に寄与している。設立当初は医学専門学校としてのスタートだったが、戦後に薬学部、歯学部、保健医療学部と順次創設され、今日では4学部4研究科1専攻科からなる医系総合大学に発展した。

附属病院も昭和医学専門学校附属病院から始まり、2014年開院の江東豊洲病院や2016年開院の歯科病院や2017年開院の歯科クリニックなどを経て、現在は8病院2クリニックまで拡充した。竣工後40年以上が経過した藤が丘病院では、横浜市、東急電鉄、昭和大学が「藤が丘駅周辺の新たなまちづくりの推進に関する協定」を締結し、再整備に関する検討がされている。

そして新たな施設として、上條博士の名を冠した昭和大学上條記念館が、創立90周年記念事業として建築中である。上條記念館は、敷地面積2,985.30㎡、建築面積2,013.63㎡、延床面積9,730.30㎡の地上5階地下2階の造りで、昭和大学病院附属東病院から中原街道を挟んで向かい側に位置する。工事は2017年4月から着手を始めており、2019年4月に完成予定である。

また、2019年11月10日には創立90周年を祝して、記念式典・祝賀会などが開催される。記念式典は上條記念館を会場に記念講演や披露会、記念祝賀会は会場をグラウンドプリンスホテル新高輪に移し行われる。また、昭和大学上條メモリアル合唱団による合唱などを予定している。

内部見学

現在建設中である上條記念館の内部見学が9月25日、大学関係者が集まり開催された。

見学者は工事中の地下1階パンケトルームや地下2階上條記念ミュージアム展示室などを見て回り、図面や完成予想図のパネルを見ながら工事関係者より説明を受けた。現場内部を直

昭和大学90年の歩み

1925年	医学博士上條秀介、医学専門学校設立の必要を提唱し石井吉五郎らと同志を募る
1928年	昭和医学専門学校開校 昭和医学専門学校附属病院開院
1930年	本校舎竣工
1946年	昭和医科大学設置 予科3年医学部4年の7年制大学に昇格
1951年	昭和医学専門学校を廃校 寄贈を受け鳥山病院が本学附属病院となる
1952年	6年制の昭和医科大学発足
1953年	寄贈を受け秋田外科病院が本学附属病院となる
1964年	薬学部創設 学校法人昭和大学に名称変更 昭和大学病院に名称変更 医学部附属高等看護学校設置 (現医学部附属看護専門学校)
1965年	富士吉田校舎落成
1973年	鳥山病院高等看護学校開設
1975年	藤が丘病院開院
1977年	歯学部創設 歯学部附属病院（歯科病院）開院
1982年	豊洲病院を本学の附属病院として開院
1987年	昭和大学病院東棟（現東病院）竣工
1990年	藤が丘リハビリテーション病院開院
1996年	秋田外科病院閉院
1997年	昭和大学医療短期大学開学
2001年	昭和大学横浜市北部病院開院 昭和大学診療放射線専門学校開校
2002年	保健医療学部開設
2005年	昭和大学医療短期大学閉校 昭和大学附属鳥山看護専門学校閉校 (旧附属鳥山高等看護学校)
2006年	豊洲クリニック開院
2011年	診療放射線専門学校廃止
2014年	豊洲病院廃止 江東豊洲病院開院
2016年	歯科病院内科クリニック開院



上棟式



金と銀のボルトが締められた最後の鉄骨

上條記念館新築工事の上棟式が10月25日、大学関係者

接確認できたこともあり、見学者の中からは空間の活用に関するするなど積極的な質問が相次いだ。

見学会では、講堂の椅子やエントランス外壁などの細かい確認や決定も同時に行われた。

ならびに工事関係者の出席のもと、旗岡八幡神社の神職により厳粛に執り行われた。同式はこれまでの工事が滞りなく終わったことに感謝し、建物が無事に完成することを目的として行われ、祝詞奏上、切麻散米、玉串奉天などの神事を執り行い土地を祓い清められた。

釘打ちの儀では、小口勝理事長と小出良平学長が工事関係者と共に最後の鉄

10月16日、旗の台キャンパス上條講堂にて、解剖慰霊祭がしめやかに執り行われた。

解剖慰霊祭は医療の進歩のため、ご猥儀された故人の遺徳を偲び感謝する式典。ことは183柱の霊位が祀られ、ご遺族や教職員、学生が多数参列し、猥儀された故人の御霊に対し、ご冥福をお祈りした。

式典では始めに参列者全員で御霊に黙祷が捧げられ、医学部臨床病理診断学講座の瀧本雅文教授が「教育と医療の発展のために解剖を



参列者全員による黙祷



祭文を捧げる瀧本雅文教授

平成30年度解剖慰霊祭を挙

承諾され、ご遺体を供して崇高なるご遺志を示された諸霊に感謝いたします。今後も医学・歯学・薬学・保健医療学の向上と社会福祉に寄与するために努力を重ねることをお誓い申し上げます」と祭文を捧げた。

続いて医学部と歯学部の学生代表2名が「私たちは医療人として貴重な時間を与えてくださった故人お一人おひとり心を留め、この実習から得られたさまざまな知識や経験を今後活かしていきます。そして将来人々に寄り添い信頼される

医療人となるように日々努力を重ねていきます。ご遺族の皆さまに深く感謝の意をあらわすとともに、ご猥儀くださいました方々に心

よりご冥福をお祈り申し上げます」と弔辞を述べた。最後は、参列者全員で祭壇に献花を行い閉式となった。

今後は外装や内装などの工事を進め、4月の竣工を目指す。

カタログギフト
手配いたします

旅行
食事券
体験型
スイーツ
和牛専門
など

のし・包装も
お任せ

昭友商事株式会社
3784-8280

昭和大学大学院秋季入学式

平成30年度昭和大学大学院秋季入学式が10月4日、旗の台キャンパス16号館で挙行された。

今年度は医学研究科8名、薬学研究科4名、保健医療学研究科の博士前期課程13名、博士後期課程5名が入学した。

式典では小出良平学長の告辞に始まり、小口勝司理事長の祝辞、小風暁医学研究科長、野部浩司薬学研究科長、三村洋美保健医療学研究科長のあいさつがあった。

その後、新入生および大学院関係者一同による昭和大学宣言と校歌斉唱をして、閉式となった。

各研究科長のあいさつ(抜粋)は以下のとおり。

小風暁医学研究科長
「学位を取得するためにモチベーションを高め維持する必要があります。ある研究で、『モチベーション』を最も高めるのは有意義な仕事の進捗を着実に図ることである」という結果が出ています。皆さんはそれぞれのマイルストーンを適切に設定し、ゴールにむかって日々着実に歩みを進めていってください」

野部浩司薬学研究科長
「皆さんは多くが社会人としてすでにさまざまな医療現場で活躍されていると聞いています。学部を出てすぐに大学院へ入学された方より現場のことを経験した皆さんの方が一つアド

バンズを持っており、仕事で直面する問題が研究テーマになるかもしれません。私たち教員もサポートをしますので学位取得にむけて頑張ってください」

三村洋美保健医療学研究科長
「今年度のノーベル生理学・医学賞を受賞した本庶佑博士や過去のノーベル賞受賞者も受賞コメントで『好奇心』というキーワードを使っていた。科学研究の成果は研究者の好奇心が出発点なのかもしれない。皆さんも好奇心を大いに持つて研究していただけることを期待しています」

ていこうと真剣に研究に取り組んでいる学生が多く、普段の学生生活では味わえない刺激を受け、今後一人でも多くの方のために新薬の研究を続けていきたいと改めて感じました。

最後になりましたが、研究を進めるに当たってお世話になりました薬理学研究室の皆さまに感謝を申し上げますと共に、今後ともご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

平成30年度昭和大学大学院秋季入学式が9月27日、上條講堂で挙行された。

この式は臨床実習開始にあたり実習生として倫理観

や患者さんに対する思いやりの心を再認識して、医師を目指す者としての心構えを新たにすることを開催されている。

式の冒頭、告辞に立った小川良雄医学部長は「10月からの臨床実習では、敬虔な気持ちを持って患者さんと接し、至誠一貫を体現するスチューデント・ドクターになってほしい」と述べた。

その後、4年生122人は教員から授与された真新しい白衣に袖を通し、初期臨床研修医代表から、実習における諸注意などの説明を受けた。

平成30年度医学部白衣授与式が9月27日、上條講堂で挙行された。

この式は臨床実習開始にあたり実習生として倫理観

や患者さんに対する思いやりの心を再認識して、医師を目指す者としての心構えを新たにすることを開催されている。

式の冒頭、告辞に立った小川良雄医学部長は「10月からの臨床実習では、敬虔な気持ちを持って患者さんと接し、至誠一貫を体現するスチューデント・ドクターになってほしい」と述べた。

その後、4年生122人は教員から授与された真新しい白衣に袖を通し、初期臨床研修医代表から、実習における諸注意などの説明を受けた。

平成30年度昭和大学大学院秋季入学式が9月27日、旗の台キャンパス16号館で挙行された。

今年度は医学研究科8名、薬学研究科4名、保健医療学研究科の博士前期課程13名、博士後期課程5名が入学した。

式典では小出良平学長の告辞に始まり、小口勝司理事長の祝辞、小風暁医学研究科長、野部浩司薬学研究科長、三村洋美保健医療学研究科長のあいさつがあった。

その後、新入生および大学院関係者一同による昭和大学宣言と校歌斉唱をして、閉式となった。

各研究科長のあいさつ(抜粋)は以下のとおり。

創薬・医療薬理シンポジウム 薬学部山口智亮さんが受賞

8月25日、九州大病院キャンパスで開催された「次世代を担う創薬・医療薬理シンポジウム2018」において、薬理学部門配属の山口智亮さん(薬学部5年)が優秀ポスター発表賞を受賞した。

同シンポジウムは、日本薬学会薬理系薬学部会が中心となり、薬理系領域に関わる若手研究者、大学院生、学部生が最新の研究成果を発表する場となっている。

山口さんは長期実務実習中の学部学生という多忙な立場での受賞となり、指導を行ってきた教員、薬理学部門で研究を行っている配属生に大きな喜びと刺激を与えた。

山口智亮さんのコメント
今回私は、糖尿病腎症の治療薬として有用な化合物の探索を目的に研究を行い、優秀ポスター発表賞を頂きました。

糖尿病腎症は慢性腎不全に進展しやすい危険な疾患にも関わらず、現在進展を抑制する有効な治療薬がなく、新規治療薬の開発が急がれています。本研究で用いた化合物は糖尿病腎症の治療薬として有効であると示唆され、新規治療薬の開発の第一歩となりました。

本シンポジウムでは、薬理学的観点から医療を進め

ていこうと真剣に研究に取り組んでいる学生が多く、普段の学生生活では味わえない刺激を受け、今後一人でも多くの方のために新薬の研究を続けていきたいと改めて感じました。

最後になりましたが、研究を進めるに当たってお世話になりました薬理学研究室の皆さまに感謝を申し上げますと共に、今後ともご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

平成30年度昭和大学大学院秋季入学式が9月27日、上條講堂で挙行された。

この式は臨床実習開始にあたり実習生として倫理観

や患者さんに対する思いやりの心を再認識して、医師を目指す者としての心構えを新たにすることを開催されている。

式の冒頭、告辞に立った小川良雄医学部長は「10月からの臨床実習では、敬虔な気持ちを持って患者さんと接し、至誠一貫を体現するスチューデント・ドクターになってほしい」と述べた。

その後、4年生122人は教員から授与された真新しい白衣に袖を通し、初期臨床研修医代表から、実習における諸注意などの説明を受けた。

平成30年度昭和大学大学院秋季入学式が9月27日、旗の台キャンパス16号館で挙行された。

今年度は医学研究科8名、薬学研究科4名、保健医療学研究科の博士前期課程13名、博士後期課程5名が入学した。

式典では小出良平学長の告辞に始まり、小口勝司理事長の祝辞、小風暁医学研究科長、野部浩司薬学研究科長、三村洋美保健医療学研究科長のあいさつがあった。

その後、新入生および大学院関係者一同による昭和大学宣言と校歌斉唱をして、閉式となった。

各研究科長のあいさつ(抜粋)は以下のとおり。

山口智亮さんのコメント
今回私は、糖尿病腎症の治療薬として有用な化合物の探索を目的に研究を行い、優秀ポスター発表賞を頂きました。

糖尿病腎症は慢性腎不全に進展しやすい危険な疾患にも関わらず、現在進展を抑制する有効な治療薬がなく、新規治療薬の開発が急がれています。本研究で用いた化合物は糖尿病腎症の治療薬として有効であると示唆され、新規治療薬の開発の第一歩となりました。

本シンポジウムでは、薬理学的観点から医療を進め

日本オリンピックピック委員会から感謝状が贈呈

9月4日、公益財団法人日本オリンピック委員会(JOC)の星野一朗理事から小口勝司理事長へ感謝状が贈呈された。

これは昭和大学がJOCのトップアスリート就職支援ナビゲーション「アスナビ」を利用し、これまでに女子アイスホッケー選手の獅子内美帆、藤本もえこ、浮田留衣の3人を職員として採用して、彼女らの強化活動を支援し国際競技力の向上に努めたことによるもの。

3人は2018年平昌冬季五輪で日本代表としてホッケーリンクに立ち、日本アイスホッケー女子の五輪初勝利に貢献した。昭和大学は飯塚祐司新監督(昭和大学職員)のもと、2022年北京冬季五輪で更なる活躍ができるようにより一層の支援をしていく。

平成30年度昭和大学大学院秋季入学式が9月27日、上條講堂で挙行された。

この式は臨床実習開始にあたり実習生として倫理観

や患者さんに対する思いやりの心を再認識して、医師を目指す者としての心構えを新たにすることを開催されている。

式の冒頭、告辞に立った小川良雄医学部長は「10月からの臨床実習では、敬虔な気持ちを持って患者さんと接し、至誠一貫を体現するスチューデント・ドクターになってほしい」と述べた。

その後、4年生122人は教員から授与された真新しい白衣に袖を通し、初期臨床研修医代表から、実習における諸注意などの説明を受けた。

平成30年度昭和大学大学院秋季入学式が9月27日、旗の台キャンパス16号館で挙行された。

今年度は医学研究科8名、薬学研究科4名、保健医療学研究科の博士前期課程13名、博士後期課程5名が入学した。

式典では小出良平学長の告辞に始まり、小口勝司理事長の祝辞、小風暁医学研究科長、野部浩司薬学研究科長、三村洋美保健医療学研究科長のあいさつがあった。

その後、新入生および大学院関係者一同による昭和大学宣言と校歌斉唱をして、閉式となった。

各研究科長のあいさつ(抜粋)は以下のとおり。

山口智亮さんのコメント
今回私は、糖尿病腎症の治療薬として有用な化合物の探索を目的に研究を行い、優秀ポスター発表賞を頂きました。

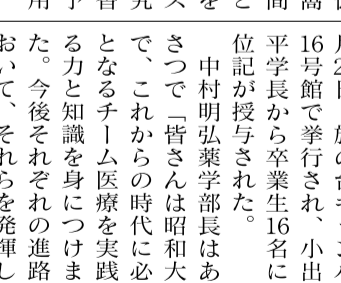
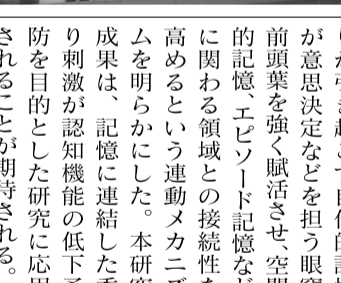
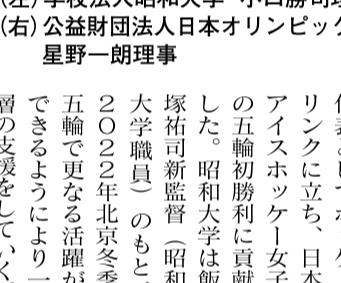
糖尿病腎症は慢性腎不全に進展しやすい危険な疾患にも関わらず、現在進展を抑制する有効な治療薬がなく、新規治療薬の開発が急がれています。本研究で用いた化合物は糖尿病腎症の治療薬として有効であると示唆され、新規治療薬の開発の第一歩となりました。

本シンポジウムでは、薬理学的観点から医療を進め

山口智亮さんのコメント
今回私は、糖尿病腎症の治療薬として有用な化合物の探索を目的に研究を行い、優秀ポスター発表賞を頂きました。

糖尿病腎症は慢性腎不全に進展しやすい危険な疾患にも関わらず、現在進展を抑制する有効な治療薬がなく、新規治療薬の開発が急がれています。本研究で用いた化合物は糖尿病腎症の治療薬として有効であると示唆され、新規治療薬の開発の第一歩となりました。

本シンポジウムでは、薬理学的観点から医療を進め



(左) 学校法人昭和大学 小口勝司理事長 (右) 公益財団法人日本オリンピック委員会 星野一朗理事

平成30年度昭和大学大学院秋季入学式

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

山口智亮さんのコメント

学生海外研修報告 「私が体験したこと」

ハワイ大学(米国)

林賢一郎(医学部6年)

海外選択臨床実習する意義は何であるかという問いに対し、実習を終えた私が今考えるのは「医師として働く上で、礎となる理念や思考を深める機会である」ということです。



(左端) 林賢一郎さん

私は、今年の4月にハワイ大学の内科プログラムに参加しました。ハワイ大学はPBL形式学習を最初に導入するなど、教育に力を入れていての大学です。実習では、3週間は病院の総合内科で上級医の先生に毎朝担当患者のプレゼンを行うなどチームの一員として活動し、1週間はハワイでベストドクターに選ばれている家庭医の渡慶次先生の下で実習しました。渡慶次先生に出会えたことは、数え切れない貴重な経験の中で一番の財産です。医師の働き方改革等の社会問題が存在する中で、365日24時間On Callを自身の理念の下で実行し続けている姿に感銘を受けると同時に、私の中で何故数ある職種の中から医師になりたいのかという根本の部分を確認しました。

最後に、このような機会を設けてくださった深貝隆志教授や国際交流センターの先生方、協力していただいた方々に深く感謝し、この経験を必ず今後活かしていく所存です。

カリフォルニア大学 ロサンゼルス校(米国)

鈴木駿輔(医学部2年)

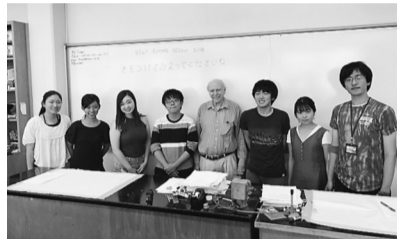
私は初めての海外ということもあり、6週間という長い海外生活に不安を抱いていました。加えて、英語の壁もあったので渡航前は不安要素が非常にありましたが、そうしたことも含めて今回の留学に挑戦しました。挑戦して得るものは人生でとても大切だと思うからです。

最初はとても苦勞し、タクシーを呼んで目的地に行くだけでも大変でした。言いたいフレーズが思いつかず、英語の壁を痛感しました。

それでも少しずつ成長していき、本当に成長を実感できたのは、英語の授業中にクラスメイトから「最初に比べて君は本当によく話せるようになったね」と言われた時でした。今でもこの時の嬉しさを忘れることはできません。

最後に、今回の留学を最高のものにできたのは、今回の留学を共にした大切な仲間、留学の手続きを手伝ってくださった先生方、そして自分が出かけやすいように気遣って送り出してく

れた両親のおかげでした。本当にありがとうございました。今回の留学で得たものは今後の人生にポジティブな影響を与えてくれることだと思います。



(左から4人目) 鈴木駿輔さん

慶熙大学(韓国)

下野史菜子(歯学部6年)

今春、韓国の慶熙大学(Kyung Hee University)にて、海外実習を行いました。韓国屈指の名門大学の歯学部へ、初の実習生として権洗眞さん(歯学部6年)と共に3週間を過ごしました。

韓国では日本と同じ治療が行われていることもあり、制が異なることから、患者が求める治療は異なります。例えば、日本では義歯症例の患者が韓国ではインプラントになるケースもあります。65歳以上は保険適応とされるからです。

APDSSAの期間中はほとんどグループで行動します。私のグループは、マレーシア人2名、タイ人2名、台湾人2名、インドネシア人2名、韓国人1名、日本人1名のグループでした。

日本人は私だけで不安でしたが、多くの学生が気さくに話しかけてくれたので楽しかったです。

私は2日目に行われたScientific Research Competitionにおけるポスター部門にも参加し、今年度取



(左から2人目) 権洗眞さん (左から4人目) 下野史菜子さん

新しい治療にも積極的にあり、矯正の顔貌変化のシミュレーションは、審美領域への関心の高い韓国らしさが伺われました。他にも東洋医学専門科があり、これは慶熙大学の特色にもなっています。

「医療」は万国共通に存在します。しかし他国の視点と比較し、初めて差異が見えてきます。「国際的な視点を持つてほしい」と言われる意味が実感できました。不安だった語学力も、同級生や、先生方、教授陣のサポートを得られ、不自由は感じずに過ごせました。

カリキュラム外では、学生同士で食事を共にするなど、韓英日語での交流は、かけがえのない経験となりました。また機会があれば、是非参加したいです。

アジア太平洋 歯科学学生会議 (マレーシア)

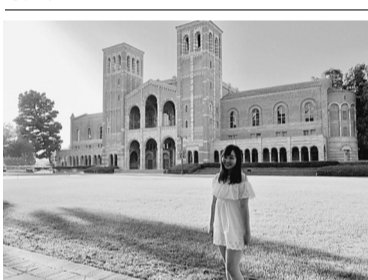
植田紫衣生(歯学部4年)

私は8月6日から8月10日にマレーシアで開催されたアジア太平洋歯科学学生会議(APDSSA)に参加しました。

APDSSAの期間中はほとんどグループで行動します。私のグループは、マレーシア人2名、タイ人2名、台湾人2名、インドネシア人2名、韓国人1名、日本人1名のグループでした。

日本人は私だけで不安でしたが、多くの学生が気さくに話しかけてくれたので楽しかったです。

私は2日目に行われたScientific Research Competitionにおけるポスター部門にも参加し、今年度取



(左から2人目) 権洗眞さん (左から4人目) 下野史菜子さん

カリフォルニア大学 ロサンゼルス校(米国)

下窪真子(歯学部3年)

私はこの夏UCCLAのsummer sessionsに6週間参加しました。ずっと前から憧れていたUCCLAの広大なキャンパス、日本とは全然違うアクティブな授業、アメリカ人と中国人のルームメイトとの寮生活、すべてが新鮮でした。

自分の英語力の至らなさはショックを受けましたが、それでもどうにかして伝えようと努力したら、会話もだいぶスムーズにできるようになりました。わがらなくても伝えようとする姿勢が大事であると身をもつて感じました。

生理学の授業は難しく苦労しましたが、学生が積極的に手を上げて発言しており、活発に意見が飛び交っている様子にとっても刺激を受けました。

この研修ではUCCLAの病院見学、歯学部見学もさせていただきました。歯科病院で、学生が一人ずつ治療をしているのを見て、日本との違いに驚きました。またUCCLAでご活躍されている昭和大学卒業生のSalomon典子先生、成田真季先生からアメリカと日本の医療の違いなど貴重なお話をたくさん聞くことができ、とても勉強になりました。私も将来はアメリカの大学院に留学したいです。



(左から2人目) 権洗眞さん (左から4人目) 下野史菜子さん

2018年昭和大学は創立90周年を迎えました

記念式典・祝賀会を来年(2019年)に挙行!

開催日: 2019年11月10日(日)



◎記念式典
会場: 昭和大学上條記念館
記念講演や上條記念館の披露会を予定
昭和大学上條メモリアル合唱団による第九合唱を実施

◎記念祝賀会
会場: グランドプリンスホテル新高輪 飛天
昭和大学上條メモリアル合唱団による合唱を実施

創立90周年記念事業(上條記念館建設事業)募金へご協力いただいた方は式典・祝賀会に招待いたします。続報は随時!

医学堂書店

品川区
旗の台
電話(03)
3783-9774

お気軽にご相談を!!

- ◆万が一のための保障準備
- ◆住宅ローン・資産運用 など

お問い合わせ・ご予約は
三井住友銀行 旗ノ台支店
東京都品川区旗の台1-4-15
TEL. 03-3785-3012

三井住友銀行 SMBC

マダガスカル口唇口蓋裂 医療協力団が帰還

マダガスカル口唇口蓋裂 日開催予定のマダガスカル医療協力団が18日間の活動を終え9月29日、日本へ帰還した。

この事業は、アフリカ大陸東部の島国、マダガスカルで口唇口蓋裂に苦しむ子どもたちを助けようと、2011年5月から毎年行われている。

昭和大学職員からは医師、歯科医師、看護師をはじめ、学部学生、大学院生ら15人が派遣され、クリニック・アヴェマリア病院にて現地スタッフとともに手術や治療を行った。

今回の活動詳細は11月20日開催予定のマダガスカル医療協力団報告会にて土佐泰祥准教授を始めとする参加者からそれぞれ発表がある。

口唇口蓋裂手術の様子

旗ヶ岡祭・いぶき祭が開催

第58回旗ヶ岡祭(大学祭)が10月5日から7日までの3日間、旗の台キャンパスで開催された。

同大学祭は学生で構成される実行委員会によって開催され、キャンパス内はステージ企画や模擬店、展示などさまざまなプログラムで盛り上がった。

開会式ではダンス部や応援指導部による演舞パフォーマンスのほか、スチューデント・インストラクターの活動に参加し多大な貢献



また、第44回いぶき祭(学校祭)が10月6日・7日、医学部附属看護専門学校で開催され、模擬店に加えて老年体験や妊婦体験など看護専門学校らしい企画が催された。

さらに、4学部合同入試説明会および看護専門学校説明会も同日開催され、多数の高校生や保護者の方が参加し、賑わいを見せた。

旗ヶ岡祭を終えて

第58回旗ヶ岡祭実行委員会 委員長

天野 妙香さん(薬学部4年)

今年度の旗ヶ岡祭が10月5、6、7日に開催されました。台風の影響で不安だった天候も2日目からは夏かと思うほどの暑い学園祭日和となりました。

今年度のテーマである「Don't Voyage!」はフランス語で「よい旅を」という意味です。私は委員長を務めさせていただきプレッシャーを感じることがありましたが、実行委員を乗せて旗ヶ岡から出港した船旅は全員で力をあわせ、帆に力強い風を受け、旗ヶ岡を活性化させる良い旅ができたのではないかと感じております。



最後にになりましたが、この旗ヶ岡祭を開催するにあたりご支援、ご協力いただきました皆さま、バザー品をご寄付いただきました皆さまにお礼を申し上げます。ありがとうございました。



医学部医学教育学担当 教授
医学教育推進室 室長
医学部卒業臨床研修センター長
(勤務地: 旗の台校舎医学教育推進室)

泉 美貴

前: 医学部医学教育学担当 教授(員外)
任命日: 平成30年10月1日



医学部皮膚科学担当 教授
(勤務地: 江東豊洲病院内科系診療センター皮膚科)

永田 茂樹

前: 医学部皮膚科学担当 教授(員外)
任命日: 平成30年10月1日



医学部内科学(腫瘍内科学部門)担当 教授(員外)
(勤務地: 江東豊洲病院内科系診療センター腫瘍内科)

嶋田 顕

前: 医学部内科学(腫瘍内科学部門)准教授
任命日: 平成30年10月9日



横浜市北部病院消化器センター消化器内科 診療科長

馬場 俊之

現: 医学部内科学(消化器内科学部門)担当 准教授
任命日: 平成30年10月9日



IR室 室長
(勤務地: 旗の台校舎医学教育推進室)

高木 康

現: 副学長(教育改革及びIR推進担当) 統括教育推進室長
任期: 平成30年9月1日~平成31年8月31日

就任のお知らせ

(10月9日 理事会承認)

昭和大学医師会が講演会を開催

「科研費申請のノウハウ」

昭和大学医師会主催の講演会が10月2日、科研費のノウハウ本「科研費採択される3要素」の著者である郡健二郎先生(名古屋市長)を講師に招いて臨床講堂で開催された。

同講演会は、昭和大学医師会の板橋家頭夫会長のも幹事会にて企画されたもので、初めての開催となる第1回目は座長を小川良雄先生(昭和大学医学部長、昭和大学泌尿器科学講座教授)が務め、202名が参加した。

郡健二郎先生が丁寧な講演をされた。参加者からは分かり易かったとの感想がアンケートに多く寄せられた。今回は「論文の書き方ノウハウ(仮テーマ)」をテーマに昭和大学医師会幹事会にて企画であり、開催は平成31年2月28日を予定している。



講演をする郡 健二郎先生

富士吉田キャンパス

平成30年度父兄会秋季部会富士吉田教育部会が9月29日、富士吉田キャンパスで開催された。保護者らは全体会議のほか指導担任との面談、学生寮や各施設の見学に参加し、学生らの富士吉田における学業成績や生活について説明を受けた。

また、初年次体験実習報告会では各グループの学生から発表があり、実習成果の詳しい説明を受けた。



初年次体験実習報告会

旗の台キャンパス

平成30年度父兄会秋季部会が10月20日、旗の台キャンパスで開催され約700名の保護者が集まった。午前中は修学支援担当教員との個別面談が行われ、午後は医・歯・薬学部別の全体会議と指導担任との個別面談が行われた。

当日は学生がスチューデントインストラクターとして総合案内や受付、誘導などを担当した。



指導担任との個別面談

横浜キャンパス

平成30年度父兄会秋季部会が10月20日、横浜キャンパスで開催された。当日は保健医療学部2年生から4年生までの保護者約120名が出席した。

始めに全体部会で父兄会代表者や学部長などのあいさつが行われたのち、学科別に分かれて各部会や指導担当教員との個別面談が行われた。



全体部会

父兄会秋季部会を各キャンパスで開催

昭和大学サポート寄付制度にご協力いただいた方々

(平成30年9月1日~9月30日お申し込み分)

創立90周年記念事業への寄付(上條記念館建設)

目標寄付金額: 10億円

累計寄付金額: 588,342,853円(平成30年9月30日現在)

※上條記念館建設事業へ累計100万円以上のご寄付をされた方は上條講堂(新)座席へ芳名プレートを設置し、顕彰させていただきます。(申込状況は下図参照)

【一般】 泉工医科工業株式会社 様 / 日本調剤株式会社 様 / 平泉 裕美 様

【同窓】 柴原 義博 様(医学部・44回生) / 柴原 サト 様(薬学部・7回生)

【職員】 吉田 仁 様 / 池田 尚人 様

【備考】 ※申込順となっております。

※名前の公表を希望されない方については、掲載していません。

※申込時に同窓欄へ記載があった方につきましては、名前の後に学部と卒業回生を掲載しております(職員は除く)。

医…医学部 歯…歯学部 薬…薬学部 保…保健医療学部 看…看護専門学校

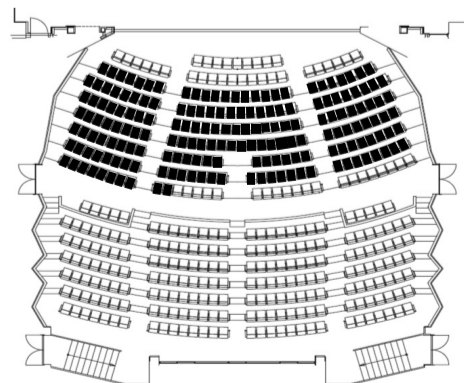
上條記念館建設事業 新講堂

イス芳名プレート席数

既申込数 180席

対象席数 437席

平成30年9月30日時点



※黒塗りの部分が既申込席となります。
※本事業への寄付が100万円以上の方が対象
※前方2列はプレート設置対象外です。

(図)上條記念館内新講堂1階